

# 女子大生考案 自転車ツアー



朝霞市など4市に出かけ、魅力を探る学生たち  
(6月末、県南西部地域振興センター提供)

## グルメや五輪会場

### 新座など4市2コース

県南西部地域の自転車活用による地域づくり事業実行委員会は、24日と10月14日に計7市町で「県南西部の見どころを巡る自転車ツアー」を開催する。4コースのうち、2コースは十文字学園女子大(新座市)の学生が考案した。

志木、朝霞、和光、新座、富士見、ふじみ野市と三芳町と各市町の商工会などでつくる実行委は2011年度、歴史の舞台や名所などを巡って地域の魅力を再認識してほしいと自転車ツアーを始めた。年1回開催し、延べ200人ほどが参加。毎年同じ4コースで「マネリ化」の指摘もあり、今回は地元の大に協力を求め、人間生活学部の2、3年生6人が応じた。6人は5月以降、打ち合わせを重ね、見どころに足を運んでコースを作った。一つは、女子大生らしい発想の「女子大生推薦! グ

ルメ・パワースポットコース」(志木、朝霞、新座市の22キ)。地元で評判のコロッケや焼き団子などを堪能し、神社仏閣などを巡る。

もう一つは東京五輪・パラリンピック射撃競技の会場となることを踏まえた「オリンピック・パラリンピックの街体感コース」(朝霞、和光、新座市の12キ)。チームライフルの体験会や自衛隊体育学校生との交流会などを企画した。

対象は小学生以上で、参加無料。女子大生考案の2コースは定員各30人で、募集は10月2日まで。事務局の県南西部地域振興センターは「中高年の参加が多いが、女子大生の2コースは若者も楽しめる」としている。問い合わせは同センター(048・451・1110)へ。